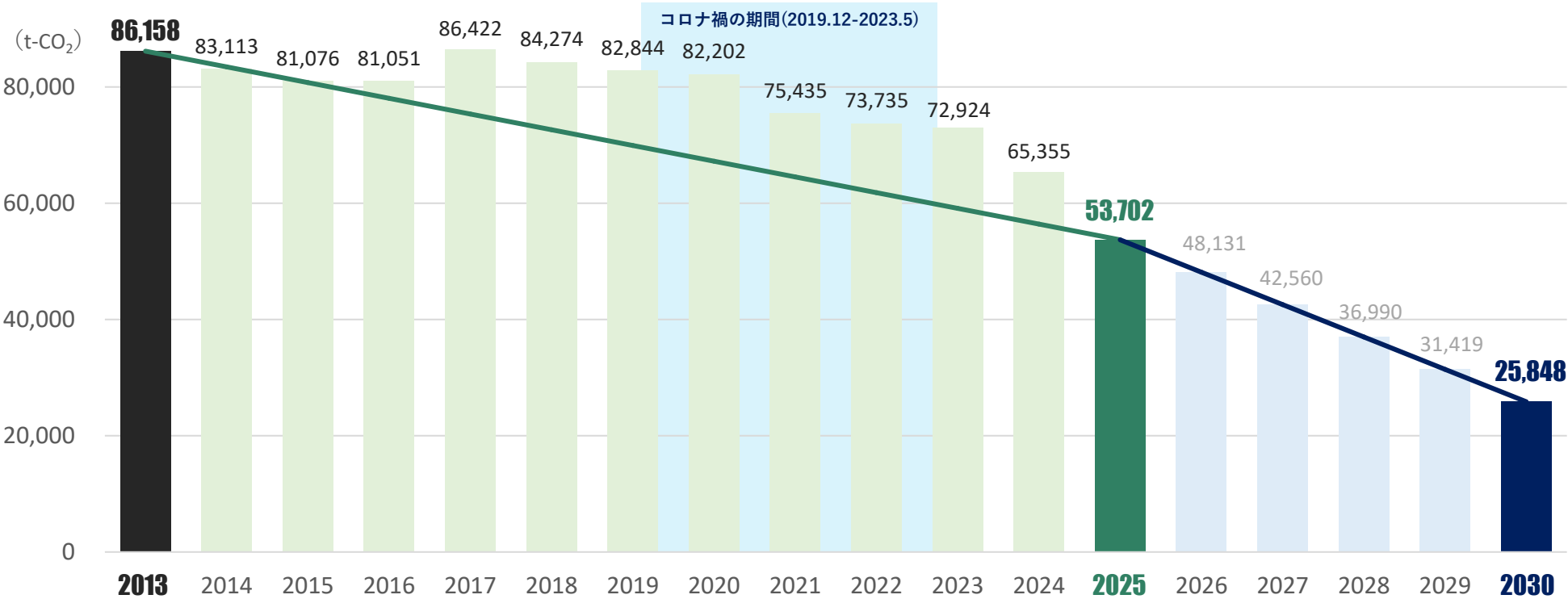


1 岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画の進捗状況（温室効果ガス排出量）

- 2025年度における当県の事務・事業活動による温室効果ガス排出量は**53,702t-CO₂**でした。基準年度である2013年度の排出量(86,158 t-CO₂)に比べ **37.7%削減**し、**中間目標(25%削減)を上回る削減を達成**しました。
- 主な削減要因は電力由来の排出量削減です。県全体の**再エネ電力の割合**は、2023年度の9.7%から、**2025年度は32.3%まで大きく伸長**し、特に教育委員会において導入が進みました（2024年度61.2%→2025年度95.9%）。

年度	2024年度 実績値	2025年度 実績値	2025年度 中間目標	2030年度 目標
温室効果ガス排出量	65,355 t-CO ₂	53,702 t-CO ₂	64,619 t-CO ₂	25,848 t-CO ₂
温室効果ガス削減率 (対基準年度(2013年度)比)	24.1 %	37.7 %	25 %	70 %



2 岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画の進捗状況（進捗管理目標）

- 県の温室効果ガス削減の取組状況を明確にするため、**定量的な進捗管理目標を設定**しており、これらの取組を進めることで「2030年度までに温室効果ガス排出量70%削減」を目指します。
- 再エネ電力の割合は、2025年度の間目標値（30%）を上回る、32.3%まで拡大しました。一方で、LED照明の導入割合については22.3%に留まっており、さらなる導入推進が必要です。

進捗管理項目		2024年度 実績値	2025年度 実績値	2025年度 中間目標値	2030年度 目標値
エネルギー使用に係る 原単位※1の増減率	知事部局	▲ 2.6 %	2.9 %	知事部局、教育委員会、公安委員会 それぞれで 毎年度 1% 以上低減 ※2	
	教育委員会	▲ 1.6 %	0.0 %		
	公安委員会	▲ 2.2 %	▲ 3.0 %		
県有施設におけるLED照明の 導入割合（90%以上完了している施設の割合）		17.6 %	22.3 %	（設定なし）	100 %
電力使用量に占める 再エネ電力の割合		23.0 %	32.3 %	30 %	100 %
設置可能な県有施設(202施設)に おける太陽光発電設備の設置割合		28.2 %	30.2 %	（設定なし）	50 % （101施設）
公用車のうち電動車の割合		43.5 %	60.7 %	（設定なし）	100 %

※1 「エネルギー原単位」は、エネルギー使用量（原油換算）を延べ床面積等で除したものの。

※2 「目標値」は、省エネ法の「事業者クラス分け評価制度」で優良事業者（Sランク）となる「年1%以上低減」。同法上、知事部局・教育委員会・公安委員会は別事業者扱いとなり、目標も各々で評価されます。